

## Bangladeshにおける臨床検査技師

Bangladeshで血液検査を実施しているのはLaboratory Technician（日本での臨床検査技師）と呼ばれる資格の医療従事者である。 Bangladesh国内では2,500 人程度しかおらず、他の医療職と同様に慢性的な人手不足である。日本では臨床検査技師になるためには3 年の専門学校、4 年の大学等を経て受験資格を得、臨床検査技師国家資格に合格する必要がある。一方 Bangladeshでは、3 年間のディプロマ、4 年間の大学のどちらかを卒業後、1 年間のインターンを経て臨床検査技師として登録される。資格によって可能になることは、採血・血液検査、心電図である。

Bangladeshでは医師が超音波検査を行うため日本のように臨床検査技師は超音波検査を行わない。